

「福祉サービス第三者評価」等を踏まえたサービス改善計画・実施状況

施設名	特別養護老人ホーム花みずき	施設番号	K-397
-----	---------------	------	-------

項目	評価結果に基づく現状分析 (令和5年度)	改善計画 (令和5年度末時点)	実施状況(予定を含む) (令和6年4月30日時点)	左記実施状況に実施予定が あった場合の実施状況 (年 月 日時点)
評価結果を基にした継続的な改善の取り組みについて	<p>前回の評価で改善点として挙げられた3点、職員体制の安定化、利用者や家族と職員から意見を聴く機会をつくること、地域交流について、顕著な改善の取り組みを確認することが叶わなかった。感染症対策を優先せざるを得ない状況も考慮しているが、課題の解決へ向けた取り組みに期待する。</p>	<p>① 職員体制の安定化については、ユニット職員の配置を整え安定したユニット運営を行う。 ② 家族会またはご家族の意見を確認できる機会を設ける。 ③ 地域交流を再開する。</p>	<p>1 実施済み ② 実施予定 (令和6年11月ごろ) 具体的には以下のとおりです。 ① 安定したユニット運営実施。 ② ご家族の意見を確認できる機会も設定。 ③ 地域の交流を再開。</p>	<p>1 実施済み (年 月) 具体的には以下のとおりです。</p>
多職種の連携による各種催しについて	<p>ご利用者が事業所内で過ごす時間をどのように楽しむか、したい事をどう実現していくか、施設長の指揮で職員が一丸となり介護力を強化すると共に、視点の異なる職員を尊重しその力と提案に耳を傾け、広く活用していくことを期待する。</p>	<p>ご利用者の楽しみについてはイベントやレクリエーションの企画を再開。そのような取組から職員同士の協力も強化していきたい。</p>	<p>1 実施済み ② 実施予定 (令和6年8月ごろ) 具体的には以下のとおりです。 納涼祭の再開等を企画。</p>	<p>1 実施済み (年 月) 具体的には以下のとおりです。</p>
職員間の情報共有する上での電子化によるペーパーレスの取り組みについて	<p>多職種が連携して利用者支援を行う上で、情報の共有(主に日々の食事・入浴・排泄の状況・状態等)が速やかに検索できるように、電子化の取り組みが進むことに期待する。</p>	<p>電子化については新年度となり取組を開始しており、順次適応させていきたい。</p>	<p>1 実施済み ② 実施予定 (令和7年3月ごろ) 具体的には以下のとおりです。 ICT化、情報の電子化、共有方法の整理。これらを進めていく。</p>	<p>1 実施済み (年 月) 具体的には以下のとおりです。</p>

※この様式は、「東京都民間社会福祉施設サービス推進費補助金交付要綱」等の規定に基づき、利用者の皆様にお知らせするためのものです。

※「項目」は、第三者評価における「さらなる改善が望まれる点」などを参照に、施設が独自に決めています。

※第三者評価(又は利用者に対する調査)の結果は、施設において公表しているほか、「とうきょう福祉ナビゲーション」によりインターネットでも閲覧できます。